



騰々舎便り



社会福祉法人 にうんしゃ 任運社 障がい者支援施設 とうとうしゃ 騰々舎

〒879-6601 大分県豊後大野市緒方町馬場796-1 TEL0974-42-3578 (事務室)
FAX0974-42-4187

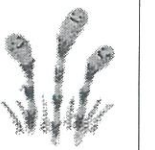
TEL0974-42-3579 (寮母室) ※土日祝日はこちらにおかけ下さい。

《E-mail》 toutosha@gold.ocn.ne.jp

《ホームページ》 <http://ninun.or.jp/> ※任運社内では介護職を『寮母』と呼びます

編集・印刷・発行 騰々舎広報研修委員会

自治会通信



【自治会・相談員会議】

令和5年3月20日(月)開催

◆行事について

《ホワイトデー》

- ・3月13日(月)午後より茶話会を実施。
- ・プリンが美味しかったです。

※理事長等からお返し(プリン)を14日の昼食時にいただきました。

《自治会総会》

- ・3月29日(水)午後より開催。
- ・会長、副会長の立候補を受け付けています。

◆その他

・3月末で眞木りか寮母、武田ひなた寮母が退職、4月1日より田上文子看護師が任運荘(同法人・特別養護老人ホーム)へ異動します。自治会より記念品を贈ります。

◆役員より

・昔は職員と一緒に話をする時間がありました。が、今はないと感じます。
(甲斐氏)
↓現在は毎日入浴があり、職員も常にナースコールや業務に追われている為、甲斐氏が求めるような時間を確保するのが難しい状況です。しかし、具体的な案(例：以前行っていたフリータイムのように曜日と時間を決めて、ナースコールの当番職員以外は入居者と職員でふれ合いの時間を作る)を出してもらえば、主任等と検討します。
・3月も終わりに近づき、暖かくなってきました。

た。水分や睡眠を十分とって体調に気をつけましょう。みんなで楽しく過ごしましょう。

(羽田野氏)

・『意思疎通が困難な人の代弁者となる』これは自治会発足以来の目標ですが、私自身は会長の時代に正直言つて出来ていませんでした。しかし、自分が寝たきり状態になって感じたのは『誰か部屋に来て話をしてくれないかな』という事でした。皆が私と同じ考えではないと思いますが、意思疎通が困難な人、ベッドで過ごす時間が長い人等に対して、自治会としてもっと積極的に関わってほしいというふうに思います。

(三浦氏)

【第42回自治会総会】

令和4年度騰々舎自治会総会が3月29日(水)

14時半から開かれ、利用者49名の内、入院や体調不良の方等を除く、35名が参加しました。

開会の挨拶、総会成立宣言に続き、議長に選出された藤田清隆さんが議事進行し、各担当役員から令和4年度の行事や収支決算が報告され、全て承認されました。続いて令和5年度の活動目標、行事計画、収支予算案が議事にかかれ、こちらも原案通り可決されました。

今年には会長に羽田野俊則さんが立候補し、他に候補者もいなかった為、新年度の自治会長に決まりました。他の役員は早急に羽田野新会長が選任



3月31日(金)午後、自治会主催のお別れ会を行いました。退職される眞木りか寮母、武田ひなた寮母、任運荘に異動される田上文子看護師へ自治会よりお花を贈りました。

眞木りかさん



皆さん、お元気で！



武田ひなたさん

お世話になりました。
ありがとうございました。



田上文子さん

令和5年度委員会年間活動目標

◆広報・研修委員会

職員：工藤奈々・麻生みどり

【活動趣旨】

施設内外に向けて騰々舎の状況や活動内容等の情報発信を行う。施設理念、専門知識、介護技術など職務上必要な能力を習得する為の研修を企画、実施する。

【活動目標】

- ①騰々舎便りの定期発行、発送(ご家族、他施設、行政等)、ホームページ掲載。
- ②各種行事の壁新聞を作成する。
- ③掲載利用者が偏らない配慮をする。
- ④原稿依頼と締め切りを明確化する。
- ⑤利用者からの行事の感想等、生の声を吸い上げる。
- ⑥職員の技術・質の向上を目的とした施設内研修の立案、実施。
- ⑦広報に関する掲示物の整理整頓を行う。
- ⑧ご家族への写真発送(年3回程・不定期)



◆喀痰・吸引委員会

職員：平山朋美・森佳乃

【活動趣旨】

吸引を実施するにあたり、器物等の衛生面について常にチェックを行い管理を図る。又、吸引等に関する知識について職員に指導を行い、皆で目配りが出来るように対応していく。

【活動目標】

- ①必要物品を揃え、衛生面について常にチェックを行い管理していく。
- ②喀痰・吸引を安全かつ適正に実施するにあたり、医師・看護・寮母・他職種とも連携、協働していく。
- ③喀痰・吸引について、指導の徹底や研修会を定期的に行う。

◆褥瘡対策委員会

職員：恵藤麻衣・穴見和枝・村山和美

【活動趣旨】

褥瘡を作らないように指導及び、自助具の工夫等を通して予防に努め、発生時には素早く対応を行い、早期完治を目指す。

【活動目標】

- ①統一した対応ができるよう、介護、看護の連携を図る。
- ②個々に適した介護材料の検討。

◆行事委員会

利用者：井出上裕美・工藤里美

【活動趣旨】

年間を通して各種行事の計画や利用者の食事を支援し、対応を図る。

【活動目標】

- ①各種施設行事に合わせたレクリエーションの計画。
- ②嗜好調査を実施し、食事の内容や摂取状況の把握をし、健康の維持、増進に努める。
- ③機構が良い季節にドライブ等の外出支援。



◆感染症対策委員会

職員：内藤千春・金丸竜也・永井貴之

【活動趣旨】

感染症の予防について、また利用者に対しての取り組みについてマニュアルを作成し、定期的に検証・見直しを行う。更に、利用者、家族、来訪者へ衛生面に関する啓蒙活動を行う。各々の感染症に対して予防、防止、防御を行う。

【活動目標】

- ①新型コロナウイルス、ノロウイルス、インフルエンザ等の感染症防止対策の徹底。
- ・全職員への抗原検査の実施。
- ・有症者への検査の実施。
- ・一介助一手洗い、居室消毒の実行。
- ・検査キットの在庫確認、補充。
- ②倉庫内の備品の在庫確認、補充。
- ③害虫駆除の実施。



◆事故対策委員会

職員：白石宏憲・井野淳子・工藤睦美

【活動趣旨】

利用者の事故に対するリスクマネジメントを担当する。事故等の予防に努める事はもとより、発生時の対応についても最善の努力を行う。常日頃、事故に繋がるところはないか、利用者が安全に過ごせているか、点検や検証を行う。

【活動目標】

- ①会議の定期開催(報告書の検討)
- ②年間の案件の分析と考察を行う。
- ③職員の事故防止に対する意識付け。
- ④業務改善アンケートの実施。

◆防災対策委員会

職員：平山品大

【活動趣旨】

火災や地震に備えて建物や備品の点検、身の安全確保を保証し、不備な点を補う。また近隣住民と火事、地震等の緊急時に安全地帯の配慮等連携を図り、取り組んでいく。

【活動目標】

- ①避難訓練の実施。



3月13日(月)午後、自治会主催のホワイトデーの茶話会が行われました。今回は、大人気コンビニスイーツのスフレプリンをコーヒーとともに美味しくいただきました。

廣本理事長、橋本総合副施設長、吉田施設長よりバレンタインのお返しにいただいた町内の人気洋菓子店のプリンは、14日(火)の昼食時に食べていただきました。



③年2回消防署立会いによる防災訓練の実施。



◆拘束・虐待防止委員会

利用者
職員 山村徹・家中朱実・橋守美穂子
星野裕希子

【活動趣旨】

日常生活で不当に拘束されていないか、虐待されていないか、苦情の取り組みはなされているか、自己決定の困難な利用者に対しての見守りはなされているか等について、ケースの検討及び職員への啓蒙を行い、利用者の生活の向上を図る。

【活動目標】

- ①利用者生活満足度調査を年2回行う。又、その結果を基に職員への啓蒙を行い、拘束・虐待(言葉によるもの含む)を未然に防ぐよう努める。
- ②本人希望によって使用する固定ベルト等に於いては、本人より同意書をもらい、書類整理を行っていく。
- ③やむを得ず身体拘束が必要とされる利用者については、その内容と期間について半年毎に身元引受人に説明、同意を頂いてから実施する。またその経過報告と見直しを3ヵ月毎に行う。
- ④拘束廃止に向けての取り組みを行う。

サービス提供にあたり、拘束の三原則(緊急性・非代替性・一時性)に則り、利用者自身または他の利用者の生命に関わることで、または身体を保護するため、緊急やむを得ない場合を除き身体拘束は行わない。

4月の誕生者

川野光弘さん 68歳
体調が良い時は、声かけに対して大きな声で返事をしてくれます。

是永正樹さん 64歳
体調崩される事なく、穏やかに毎日を過ごされています。イケメン

井清實さん 66歳
ネット等を利用してマイペースで毎日を過ごされています。

吉岡博美さん 61歳
松田聖子ファンの吉岡さん。DVDを見ると少々興奮されます。

井出上裕美さん 56歳
「今年も自治会役員として頑張ります！」

阿南克哉さん 49歳
冗談好きで笑い上戸な阿南さん。つられて職員も笑ってしまいます。

お知らせ

毎年5月の第2日曜日に開催していましたが『任運社 五月祭』ですが、新型コロナウイルス感染防止の為、外部からの参加は中止とさせていただきます。楽しみにされていた皆様方には大変申し訳ありませんが、ご了承下さい。

今年は開花は早かったですが、その後気温が低く、風も吹くことが少なかった為満開になるのが遅く、満開後は天候に恵まれたので、長い期間桜を楽しむ事ができました。



4月の 行事予定

- 3日(月) 入社式
5日(水) 不在者投票 (大分県知事・大分県議会議員)
6日(木) お花見
20日(木) 任運社福祉サービス相談委員会



もり よしの
森 佳乃さん(寮母)

3月1日に入社しました。
よろしくお願いします。



いえなか あけみ
家中 朱実さん(寮母)

3月1日付けでなごみ塾
より異動しました。
よろしくお願いします。

新人職員紹介

- 令和5年度 騰々舎人事
- 【新採用】
寮母 森佳乃
- 【異動】
寮母 家中朱実(なごみ塾より)
看護 田上文字(任運荘へ)
- 【定年・継続雇用】
寮母 首藤須賀子
看護 羽田野和子



3月15日(水)の昼食は、皆さんの大好きなパンデーでした。以前は大分市内のパン屋さんのパンを1人2個選んでいましたが、物価高騰のあおりを受けて、スーパーのパンを1人1個に変更しました(涙)しかし、皆さん「美味しかった!」と満足そうでした。

新型コロナウイルス対策に伴う 面会制限緩和について

現在、騰々舎では窓を開放しての面会を実施しております。しかし、コロナが完全に終息したわけではなく、春休みやゴールデンウィーク等で人の移動が多くなる事等を考慮し、一定の条件の下実施しております。ご理解、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

面会について

面会者…ワクチン2回以接種された方
3名以内

玄関にて検温、問診表記入をお願いします。

※上記の条件に満たない場合は、窓越し面会とさせていただきます。

面会場所…旧騰々舎食堂前のテラス
(新舎屋へは入れません)

面会時間…面会時間は20分以内とします。

予約制とさせていただきます。

事前に電話にてご予約をお願い致します。

任運社福祉サービス相談委員会

3月16日(木)に開催。①誤投薬②車椅子からの転落③排気(胃瘻カテーテルの開放)の忘れ④誤った処置をした⑤指からの出血、以上5件が報告されました。

今後の対応としては、①服薬介助時は本人の前で声を出して名前等の確認を行う、ダブルチェックの際は一度に複数の薬を扱わない②胸ベルトの装着確認③医師や看護師からの指示は厳守する、他の職員と情報共有し統一した対応をする④個々の情報をしっかり把握し危険を予測した対応をする⑤使用している物品が故障や劣化していないか随時確認し必要に応じて購入、交換する事を申し合わせました。

次回は4月20日(木)に開催されます。

(サービス管理責任者 工藤奈々)

委員会報告

★防災対策委員会

・3月10日に避難訓練を行いました。4月には消防署立ち合いの訓練を実施したいと計画中です。

★事故対策委員会

・先月提出されたヒヤリハット、事故報告書の検討会議を行い、対策を講じていきます。

★喀痰・吸引委員会

・衛生管理に努め、安心安全な吸引を実施しています。

★行事委員会

・チューリップフェスタが開催中です。出来るだけ多くの方が見物に行けるよう計画しています。

★感染症対策委員会

・新メンバーになりましたので、物品等の発注方法や在庫把握の確認を行いました。

★拘束・虐待防止委員会

・今年度も拘束解除、虐待防止に向け講習を行い、職員の意識向上に努め、利用者の尊厳を守っていきます。

★褥瘡対策委員会

・現在褥瘡のある方はいませんが、こまめなボディチェックを行いながら早期発見に努めます。

★広報・研修委員会

・皆さんの生活の様子が伝わるような紙面作りを心がけていきます。

騰々任運

看護学校での講義の依頼を受けました。初めての経験です。

『福祉を取り巻く社会と生活、人権』というテーマで3時間半の授業をすることになったのですが、あまりにも広いテーマで何を話せばいいのか、とても困りました。しかし、学生を相手に話すので、何か少しでも記憶に残ることを話したいと思い、勉強しました。普段、発表などではせいぜい30分位しかしたことがないので、今回は3時間もあるのですから責任重大です。

エリザベス救貧法から始まり世界人権宣言に至るまでの歴史、ナチスの障害者虐殺から津久井やまゆり園。公民権運動や水平社について。らい予防法、優生保護法、青い芝の会。LGBTQの事まで。

医療系の学生なのでナイチンゲールやシュバイツァー、ヒポクラテスの誓いと調べました。

この中で見落としや思い込みがあったこと、また新たな事実を知り、思い直すことがたくさんありました。何か記憶に残せればと準備したつもりが、逆に自分にとってもいい勉強になりました。

学生の彼等は午前中仕事をして、昼食後のきつい時間帯でしたが、皆さんとても真剣に聞いてくれました。

大変緊張しましたが、とてもいい機会をいただきました。

(施設長 吉田 大)